

令和3年2月12日

令和2度 大阪府立羽曳野支援学校 第3回 学校運営協議会

進行 福積

記録 名手

日 時 令和3年2月12日（金）15:00～16:45

場 所 大阪府立羽曳野支援学校 図書室

参加者 中條委員 井上委員 亀田委員 平賀委員（WEB参加）

木村校長 福積教頭 名手教頭 川野事務長 多田首席 武田教諭 大林教諭

1 校長挨拶

・新型コロナウイルスによる影響で、毎年実施していた府民講座を予定どおり開催できませんでした。今回は令和3年度の学校経営計画・令和2年度の学校評価について、お気づきの点やご意見をいただきたい。

2 協議

（1）学校教育自己診断アンケートについて（多田首席説明）

質疑応答

（平賀委員）

・報告についての言葉遣いが相手を尊重しすぎなので「多方面から意見をいただける」チームととらえ、もっとフラットな表現にしたほうが良いのではと思う。

（亀田委員）

・結果はおおむね良い結果だった。医療関係者については手放しでは喜ばないが肯定的な意見が80%以上ということは教員はもっと自信を持って良いと思う。自分たちの見立てがすべて正解ではないのでお話を伺って良かったです。ありがとうございます。

（井上委員）

・先生方がどのような形で対処しているのか、また新型コロナの影響で子どもたちがどのような苦勞をしているのかが理解できた。

（中條委員）

・ひとつ質問なんです、分教室でアンケート結果に差が出ることはあるのですか？
阪南分教室で特徴的な偏りのある結果がでていないのですか？

（多田首席）

・そのような分類はしていないのですが、各分教室ごとの結果の分析は分教室でしており、この結果は、合算して学校全体の結果ですので、申し訳ありませんが、この場ではお答えするのは難しい。結果としては、阪南病院の特徴のある部分は見当たりませんでした、阪

南病院では、今年度の入院児童生徒は、コロナでの休校以前は普通に登校できていたが、長期の休校により、ゲーム依存や生活リズムの乱れから昼夜逆転になり不登校や、精神的に不安定になり、入院に至った児童生徒が通常より多く転入しています。

(2) 学校経営計画及び学校評価について (校長説明)

1・2回の学校運営協議会のご意見をもとに自立活動・プログラミング教育は「◎」で評価、個別の支援計画も肯定的で「○」、コロナ禍でも設定の回数が出来たので「◎」

・ホワイトボード化、プロジェクター設置は、今後授業の発信に使い、病院の建て替え等でもよりよい環境が維持できる。

・読書推進については、バーコード化はタブレットで状況確認できるのは本校だけ OK だが来年度は分教室でも可能としたい。

・個人情報の管理については、二重三重にチェックしながら安全に実施している。

・専門性の向上については、全国大会での発表は中止であったが、全病連の発表・研究誌には書面で発表した。

・経営推進については、きっちりアンケートを取ってやっていく。

・最後に井上 Dr にもお世話になっている項目については、全国比よりも高い。

質疑応答

(中條委員)

・いくつかの委員をやっているが、これほど細かく評価しているところは他にない。

(平賀委員)

・コロナ禍でも、素晴らしい一年間だったと思います。

(3) 令和3年度の学校経営計画

・あまり変更箇所はありませんが、②の文字を追加した。「医療現場と連携して・・・」追加した。

・具体的な取り組みは、全病プログラミング選手権について

全部署対抗戦を実施し、上位2チームを地区大会に参加させ全国大会をめざす。

・経営計画に項目がないと、校長裁量予算が使えないので何個かを項目として追加した。

(ロボットプログラミング・ボッチャ選手権 等)

質疑応答

(亀田委員)

・今年度大学の入試は変わったと思うのですが、小中のカリキュラムの変化あったのか。

(木村校長)

・新学習指導要領を踏まえた変化はあった。

例 小は「めあて」を示してすすめていく

(亀田委員)

- ・この計画に、新学習指導要領をどう反映させているのか？
- ・自己実現の原籍校との連携により、どのような共通理解をするのか？
(子どもの新たな発見、具体的なところにおとしこめるのか？)
- ・イを丁寧に記載していけばいいのではないか。
(平賀委員)
- ・確認したいことがあります。
「原籍校」という呼び名をどう使うのか？
(福積教頭)
- ・厳密には、住所にもとづく指定校を原籍校という。
(亀田委員)
- ・保護者の理解と教育の理解はちがうので丁寧に説明をしてほしい。
(名手教頭)
- ・ひきつづき丁寧に説明し指導していく。

3 連絡報告事項について (大林教諭説明)

- (1) ロボット選手権全国大会の様子 (映像) 1勝2敗
- (2) 次年度の学校協議会について。

本年度と同じような期日をお願いすることになる予定である。

4 閉会あいさつ (校長)

- ・本日も長時間、それぞれの分野の貴重なご意見をありがとうございました。
次年度については、私は本年度をもって退職し新たな学校長で、新たな経営計画で実施することになると思います。各委員の方には大変貴重な意見をいただき感謝しております。新型コロナウイルスで、次年度も大変とは思いますが、ご指導よろしく願いいたします。本日は本当にありがとうございました。